

令和6年度

事業報告書

社会福祉法人鶴川慶寿会総括事業報告

グループホームふきのとうでは退去者が多い年となり、新規入所までのロス期間が多く赤字となりましたが、特養の稼働率が年々上がっていることもあり、法人全体ではキャッシュフロー上の黒字となりました。

人材確保が困難な中、特養では8月から外国人4名を採用しました。今後の人材不足予防のため、新たに4名の外国人採用を進めました。また、休職や産休、育休等の人員不足についてはスキマバイトを活用し、業務が滞ることのないよう進めてきました。

業務継続計画（BCP）の訓練を年2回以上実施しており、感染症については、ふきのとうでインフルエンザに感染者が発生しましたが、感染予防対策を徹底し、感染拡大することなく終息しております。引き続き、感染症、自然災害発生時に対応できるよう訓練を行っていきます。

1 法人本部の運営

法人本部の会議を毎月行い、各事業所の課題を共有、検討し、事業所の安定的な運営、新規事業について協議してきました。また、人事交流を図るため、グループホームふきのとうから慶寿苑へ4名の職員を出向しました。

2 自然災害・感染症への対応

災害発生時の対応、感染症発生時の対応について業務継続計画（BCP）に基づき、演習、机上訓練を行いました。また、災害発生時の対応について職員を研修に派遣し、業務継続計画（BCP）の見直しも行いました。

3 地域における公益的な取り組み

1. 認知症サポーター養成講座へ生活相談員を派遣しました。
2. 鶴川中学校、高校の生徒を受け入れ、介護体験を行っていただきました。
3. むかわ町社会福祉協議会の「ふれあい広場」の協力については、職員4名を派遣しました。
4. 「慶寿苑盆踊り」については、「夏祭り」として、キッチンカーや出演者を依頼し開催しました。

4 研修の推進

役員・評議員の研修会受講はできませんでしたが、理事会において都度情報提供を行いました。

5 ハラスメント対策

令和7年3月の会議にてハラスメント防止を職員へ周知しました。

6 電子帳簿保存法に伴うペーパーレス化の取組

スキャナーを導入し、領収書等は電子保存としました。

法人本部事業報告

(1) 事業経過報告

年月日	事業内容	摘要
R6. 4. 1	令和6年度辞令交付式(胆振東部鶴川慶寿苑)	理事長
R6. 5. 22	令和6年度第1回監事監査(決算監査)	監事2名、理事長
R6. 5. 29	令和6年度第1回理事会	産業会館1階会議室
R6. 6. 18	令和6年度第1回評議員会	産業会館3階青年研修室
R6. 8. 22	令和6年度第2回監事監査	監事2名、理事長
R6. 9. 23	令和6年度第2回理事会	鶴川慶寿苑
R6. 11. 21	令和6年度第3回監事監査	監事2名、理事長
R7. 1. 6	新年交礼会	理事長、事務局長
R7. 1. 29	令和6年度第3回理事会	鶴川慶寿苑
R7. 2. 13	評議員選任・解任委員会	理事長、監事、選任・解任委員会委員
R7. 2. 25	令和6年度第4回監事監査	監事2名、理事長
R7. 3. 21	令和6年度第4回理事会	鶴川慶寿苑

(2) 職員の採用、退職

1. 採用

特別養護老人ホーム胆振東部鶴川慶寿苑

看護職員3名(常勤3名)、介護職員8名(常勤5名、非常勤3名)、介護支援専門員1名(常勤)

グループホームふきのとう

介護職員4名(常勤1名、非常勤3名)

こごみ荘

管理係1名(非常勤)

2. 退職

特別養護老人ホーム胆振東部鶴川慶寿苑

看護職員1名(常勤)、介護職員6名(常勤4名、非常勤2名)

グループホームふきのとう

介護職員2名(非常勤)

(3) 理事会開催状況

期日	会場	理事会	主 な 議 題
6. 5. 29	鶴川慶寿苑	第 1 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人並びに事業所の運営状況について ・ 職員数及び職員の採用、退職状況について ・ 監事監査報告について ・ 令和 5 年度事業報告並びに決算報告について ・ 令和 5 年度社会福祉充実残額の算定について ・ 監事監査報告（決算報告）について ・ 令和 6 年度定時評議員会の日時、会場及び議案について ・ 介護輸送に係る法的取扱いについて
6. 9. 23	鶴川慶寿苑	第 2 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人並びに事業所の運営状況について ・ 職員数及び職員の採用、退職状況について ・ 理事長の業務執行状況報告について ・ 令和 6 年度予算執行状況について ・ 監事監査報告について ・ 運営規定の変更について ・ 給与規定の一部改正について
7. 1. 29	鶴川慶寿苑	第 3 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人並びに事業所の運営状況について ・ 職員数及び職員の採用、退職状況について ・ グループホームふきのとうの管理者変更について ・ 理事・監事・評議員の意向確認について ・ 令和 6 年度予算執行状況について ・ 監事監査報告について ・ 慶弔見舞金規程の一部改正について ・ マイナンバーカード管理規程について ・ 評議員の解任並びに選任について ・ 新規事業について
7. 3. 21	鶴川慶寿苑	第 4 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人並びに事業所の運営状況について ・ 職員数及び職員の採用、退職状況について ・ 理事長の業務執行状況報告について ・ 監事監査報告について ・ ごみ荘の利用料変更について ・ ごみ荘の夜間宿直廃止について ・ B C P（業務継続計画）の一部変更について ・ 就業規則の一部改正（案）について ・ 給与規定の一部改正（案）について ・ 令和 6 年度第 1 回補正予算（案）について ・ 令和 7 年度事業計画（案）について

			・令和7年度収支予算（案）について
--	--	--	-------------------

（４）評議員会開催状況

期日	会場	評議員会	主 な 議 題
6. 6. 18	むかわ町産業会館3階 青年研修室	定時	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業報告について ・令和5年度決算報告について ・令和5年度決算に係る社会福祉充実残額の算定報告について ・監事監査報告（決算監査）について ・資産総額の変更登記について ・令和6年度事業計画書及び収支予算書について ・移転計画について

（５）監事監査の実施状況

期日	会場	回	監 査 実 施 項 目
6. 5. 22	鶴川慶寿苑 癒しの間	第1回	定款、諸規程、役員、予算、決算、資産管理、会計経理、理事会・評議員会、施設管理、人事管理、利用者預り金、事業報告書
8. 8. 22	鶴川慶寿苑 癒しの間	第2回	予算、資産管理、会計経理、理事会・評議員会、施設管理、人事管理、利用者預り金
6. 11. 21	鶴川慶寿苑 癒しの間	第3回	予算、資産管理、会計経理、理事会・評議員会、施設管理、人事管理、利用者預り金
7. 2. 25	鶴川慶寿苑 癒しの間	第4回	予算、資産管理、会計経理、理事会・評議員会、施設管理、利用者預り金

（６）第三者委員会の開催状況

期日	会場	主 な 議 題
6. 12. 2	鶴川慶寿苑癒しの間	<ul style="list-style-type: none"> ・相談、苦情の受け付け状況について ・利用者の事故等について

（７）入居検討委員会の開催状況

期日	会場	回	主 な 議 題
6. 5. 30	鶴川慶寿苑 癒しの間	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・前回判定後の優先入居状況について ・今回の申込状況、評価項目と優先順位の検討について
6. 8. 27	鶴川慶寿苑 癒しの間	第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・前回判定後の優先入居状況について ・今回の申込状況、評価項目と優先順位の検討について
6. 12. 2	鶴川慶寿苑 癒しの間	第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・前回判定後の優先入居状況について ・今回の申込状況、評価項目と優先順位の検討について
7. 2. 3	鶴川慶寿苑 癒しの間	第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・前回判定後の優先入居状況について ・今回の申込状況、評価項目と優先順位の検討について

胆振東部鷗川慶寿苑事業報告

令和6年度は実績62.4人となり、昨年度よりも2名以上稼働率が上がり、予定通りの実績となりました。短期入所においては300日を見込んでおりましたが277日の利用となりました。

人材不足解消のため、インドネシア人4名を8月に採用。仕事の覚えも早く、日本語の会話も上手になり、入居者との意思疎通も支障なくできるようになってきました。

LED化による節電、業務委託の見直し、協力医療機関との関係強化等にも取り組んできました。

業務継続計画（BCP）は職員採用時、年度初めに説明、周知を図り、演習を行っております。

（1）事業内容報告

1. 稼働率向上の経営

入院者の状況を予測し、在宅事業所、病院と連携を取りながら待機者の状況を把握し、入所を調整しながら稼働率を下げないように努めてきました。

2. 職員確保と定着

（1）職員の協力のもと、外国人の支援（生活の相談、介護の基本の研修）を行ってきました。

（2）外部、内部研修、資格取得支援を行い、人材育成を行いました。

（3）介護ロボットを導入し、機器のエラー等が散見されるが骨折事故はありませんでした。活用方法については更なる検討が必要です。

3. 各種会議の実施

運営会議 全体研修 グループ会議 リーダー会議 サービス担当者会議 給食運営会議
個別訓練計画会議 栄養ケア会議 法人本部推進会議

4. 各委員会活動の実施

事故・虐待・拘束防止委員会 感染症対策委員会 排泄・褥瘡検討委員会 人材育成委員会
生産性向上委員会

5. 研修・学習事業の推進

（1）施設内研修

入職時研修 事故予防・虐待予防 災害・緊急対応 感染症対策 介護知識と技術 看取り
外部講師による研修

介護労働安定センター北海道支部 テーマ：感情コントロールとコミュニケーション

中西歯科医院 テーマ：口腔ケア研修会

（2）施設外研修

研 修 内 容	人数
老人福祉施設研究発表会	3
社会福祉士通信課受講、並びにスクーリング	1
日胆地区老協職員研修会	2
認知症介護実践研修及び認知症対応型サービス事業管理者研修	1
ケアマネカフェ東胆振編	2
介護職のための医学の基礎知識	1

階層別研修レベル2 係長・主任・リーダー	1
災害時の対応、BCPについて	3
キャラバンメイト養成研修	1
Care Tex 札幌見学	3
参加者計	18

6. 各職種の組織化への取組

職種別の責任者を任命し、責任者を中心として情報の共有、統一を図るよう各種会議等で協議してきました。引き続き取り組みを行ってまいります。

7. 健康・感染予防

稼働率が上がりましたが、入院者は前年より少なくなりました。感染症は発生せず、穏やかな1年となりました。

機能訓練においては、日々の訓練からADLの低下予防に努めました。また、レクリエーション活動を通して心身のリフレッシュも図れたと思います。

8. 食事の取り組み

業務委託後、毎月のお好み昼食を開始し、行事食や季節に応じたメニューなど、利用者様の楽しみとなるよう献立の作成、食事の提供ができるようになりました。今後も衛生管理に注意し、少しでも個別に対応できる食事の工夫を凝らしていきたいと思っております。

9. 権利擁護・身体拘束防止と虐待防止の取組

委員会を中心に研修を行い、身体拘束防止、虐待防止について取り組みました。事故発生状況について骨折事故は0件でした。皮膚剥離の事故が多く発生しており、委員会で対応策を検討し都度職員へ周知しております。

10. 災害への対応力強化

消防計画、業務継続計画に基づき、防災訓練、自然災害を想定した訓練を開催しました。そのうち、夜7時から夜間の出荷を想定した訓練も実施しています。

11. 地域貢献

認知症サポーター養成講座へ生活相談員を講師として派遣しました。

職場体験で中高生が参加されました。また、鶴川高校ボランティア同好会、鶴川高校デュアルシステムで生徒を受け入れしております。

12. 整備状況

令和6年度は大きな設備投資はありませんが、修理が目立った内容でした。

整備日	整備・修繕内容	金額（税込）
R6.4	見守りセンサー5台追加	797,500
R6.4	電子帳簿保存に係る会計システムの追加（ノートPC込）	264,000
R6.9	ナースコール用スマートフォンの更新（iPhone SE 4台）	251,200
R6.10	車いす入浴装置の修理	368,148

R7.1	厨房トイレ配管修繕工事	1,155,000
合 計		2,835,848

利用者の構成とその状況

1. 在籍者

男性16名 女性56名 計72名

令和7年3月31日現在

むかわ町 62名		厚真町 2名		平取町 1名		日高町 4名		浦河町 1名		苫小牧市 2名	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
16	46	0	2	0	1	0	4	0	1	0	2

2. 年齢別状況

令和7年3月31日現在

区分	60～69	70～79	80～89	90～99	100以上	合計	平均年齢
男	0	3	3	10	0	16	88.3
女	0	4	23	26	3	56	89.3
合計	0	7	26	36	3	72	89.1

3. 在苑期間

令和7年3月31日現在

区 分	6月未満	1年未満	1～3年	3～5年	5～10年	10年以上	合計	平均期間
男	3	2	6	3	2	0	16	2年7か月
女	7	4	19	15	9	2	56	3年7か月
合計	10	6	25	18	11	2	72	3年5か月

4. 利用者の要介護度

令和7年3月31日現在

要介護度	男 性	女 性	計
要介護1	0	1	1
要介護2	1	5	6
要介護3	4	14	18
要介護4	7	19	26
要介護5	4	17	21
合 計	16	56	72

5. 月別利用者状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

月別	区分	入所	退所			入院 外泊	入所者数	延利用日数
			死亡退所	長期入院	自宅へ			
令和6年	4月	1				92	64	1,819
	5月	4	2			139	68	1,860
	6月	1	2	1		95	67	1,833
	7月	2		1		146	66	1,877
	8月	1				95	66	1,925
	9月	1		1		66	67	1,916
	10月	1	2			103	67	1,937
	11月	2				88	67	1,895
	12月	0	2			78	67	1,970
令和7年	1月	1				104	66	1,923
	2月	3				120	69	1,773
	3月	3				155	72	2,033
合計		20	8	3		1,281	806	22,761

1日実利用者数 62.4人

6. 短期入所生活介護

令和6年4月1日～令和7年3月31日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	3	4	3	2	3	1	4	3	2	5	3	4	37
延べ日数	31	16	18	23	21	12	26	24	24	16	36	30	277

1日実利用者数 0.8人

7. 介護予防短期入所生活介護

令和6年4月1日～令和7年3月31日

利用実績なし。

むかわ町高齢者生活交流センター「ひだまりの里」

高齢者グループホームふきのとう事業報告

入退所、入院の多い1年となり、入院が173日、空床日数が118日と約4か月間の空床が発生しました。感染症におきましては、新型コロナウイルス、インフルエンザの感染者が発生しましたが、感染拡大することなく終息しました。

管理者が変わりましたが、職員の協力を得ながら運営を進めてきました。産休や退職により人材不足となる時もありましたが、スキマバイトを活用し対応しました。

1. 在籍利用者

令和7年3月31日現在

年令 性別	～69	70～79	80～89	90～99	100～	合計	平均年齢
男性	0	0	0	0	0	0	0
女性	0	0	2	5	2	9	93.1
合計	0	0	2	5	2	9	93.1

2. 入居期間調

令和7年3月31日現在

年数 性別	1年未満	1年～3年	3年～5年	5年～	合計	平均期間
男性	0	0	0	0	0	
女性	5	2	2	0	9	1年6カ月
合計	0	2	2	0	9	1年6カ月

3. 介護度別認知症高齢者日常生活自立度

令和7年3月31日現在

自立度 要介護度	I	II	III	IV	M	合計
要介護1	0	5	0	0	0	5
要介護2	0	1	0	0	0	1
要介護3	0	2	0	0	0	2
要介護4	0	0	1	0	0	1
要介護5	0	0	0	0	0	0
合計	0	8	1	0	0	9

4. 月別利用者状況調

令和6年4月1日～令和7年3月31日

年月	区分	入居	退居			入院	外泊	利用者数	延べ利用日数
			他施設	入院	その他				
令和6年	4月	0	0	0	0	5	0	9	265
	5月	0	0	1	0	29	0	9	248
	6月	1	0	0	0	30	0	9	213
	7月	0	0	0	0	17	0	9	262
	8月	0	0	1	0	31	0	9	248
	9月	1	0	1	0	24	0	9	226
	10月	0	0	0	0	0	0	8	248
	11月	1	0	0	0	0	0	9	264
	12月	0	0	0	1	15	0	9	250
令和7年	1月	1	0	0	0	22	0	9	242
	2月	0	0	0	0	0	0	9	252
	3月	1	0	0	1	0	0	9	275
	合計	5	0	3	2	173	0	107	2,993

1日実利用者数8.1人

5. 職員の育成と人材確保

(1)職員会議・内部研修

スタッフ会議 ケア会議 事故予防・虐待予防 災害・緊急対応 感染症対策

(2)外部研修の参加状況

研修内容	人数
介護職のための医学の基礎知識	1
認知症ケアの原点	1
認知症実践者研修	1
ふまねっとインストラクター講習会	4
薬の基礎知識	1
認知症ケアの原点	2
認知症介護実践リーダー研修	1
Care Tex 札幌見学	1
グループホームアウル施設見学	2
参加者数	14

6. 健康・衛生管理

体調不良による入院が多く、新型コロナウイルス、インフルエンザの感染者も発生しましたが、定期受診や、症状に合わせた専門科に受診し体調管理を行いました。

7. 災害対応・事故対応・感染症対策

- 6月：消防設備点検 普通救命講習
- 10月：防災訓練
- 12月：消防設備点検
- 3月：防災訓練

8. 地域との連携

田浦地区自治会長、むかわ町保健介護課職員、ご家族を交えての会議を再開いたしました。

運営推進会議の開催状況

期日	協議内容
6.6.27	ふきのとうの動向について、職員の状況について、入居者様の状況について、ふきのとうの決算について、懇親会の開催について、その他
6.7.15	懇親会
6.10.18	ふきのとうの動向について、職員の状況について、入居者様の状況について、コロナウイルス感染に係る経過について、ふきのとうの経営状況について、防災訓練の実施について
7.3.19	ふきのとうの動向について、職員の状況について、入居者様の状況について、ふきのとうの経営状況について

9. 相談、苦情解決、虐待の防止

苦情等はありませんでした。虐待防止については特養の研修に参加するなど予防に努めました。

10. 建物管理・環境管理

整備日	整備・修繕内容	金額（税込）
R4.4	ノートパソコンの更新	130,900
合 計		130,900

高齢者共同生活住宅ごみ荘事業報告

令和6年度は、空室の影響を大きく受け収入が減っていますが、3月には満床にすることができました。

感染症予防については、コロナ感染者が発生しましたが、ホールなどの消毒を行い、感染が広がることなく入院やご家族様に対応をしていただき終息しています。

1～3月は、むかわ町の取り組みとしてフレイル予防体操を行いました。

ナースコールの故障により、利用者様にはご不便をおかけしている状況ではありますが、令和7年度には新たな設備が整う方向です。

令和7年度は、さらなる物価高騰による給食費の値上げがあり、利用料金の見直しを行っています。

宿直体制については、令和7年度に警備会社への移行を整備する方向で進めております。

1. 年齢別状況

令和7年3月31日現在

区分	人数	70～79	80～89	90～99	合計	平均年齢
男	4	1	2	1	4	85.3
女	15	0	11	4	15	88.6
合計	19	1	13	5	19	87.9

2. 入居期間

令和7年3月31日現在

区分	6月未満	1年未満	1～3年	3～5年	5年以上	合計	平均期間
男	1	1	0	1	1	4	3年7か月
女	2	1	3	7	2	15	3年1か月
合計	3	2	3	8	3	19	3年4か月

3. 月別入居者状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

	入居	退去			入院 外泊等	入居者数	延入居日数
		他施設	入院	家庭			
令和6年 4月	0	1	0	0	52	18	488
5月	0	0	0	0	49	17	478
6月	0	0	0	0	8	17	472
7月	1	0	0	0	33	18	503
8月	0	0	1	0	8	17	519
9月	1	0	0	0	4	18	516
10月	0	0	0	0	11	18	547
11月	0	1	0	0	23	17	493
12月	0	0	0	0	8	17	519
令和7年 1月	0	0	0	0	10	17	517
2月	1	0	0	0	8	18	478
3月	2	0	1	0	11	20	579
合 計	5	2	2	0	274	213	6,109

1日実利用者数 17.75人

4. 移動販売等

- ① 船山商店（毎週木曜日）
- ② 苫小牧ヤクルト（毎週月曜日）

5. ボランティア等の受入状況

なし

6. 交流広場

交流広場は地域の方々に活用されています。

- ① 田浦スポーツクラブ（毎週金曜日夜間）
- ② こごみ荘入居者ウォーキング